

ANNUAL

令和6年度 REALE WORLD 年次報告書

REPORT

2024年4月~2025年3月

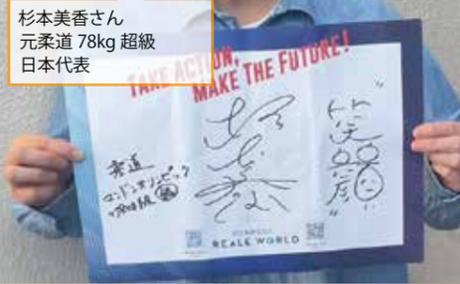
2024



認定NPO法人

REALE WORLD

杉本美香さん
元柔道 78kg 超級
日本代表



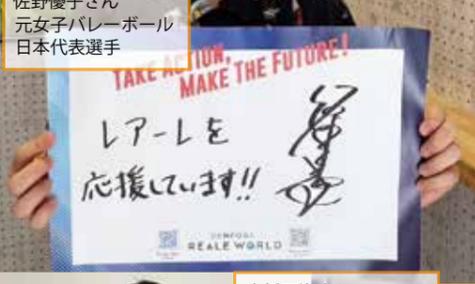
アユン・ガランさん
プロサッカー選手
ネパール代表



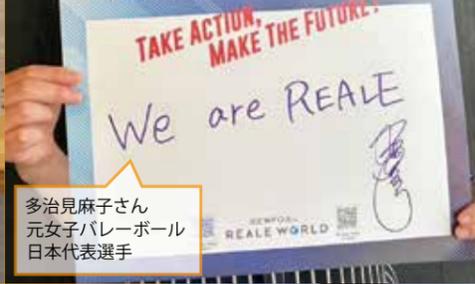
尾崎瑛一郎さん
元プロサッカー選手



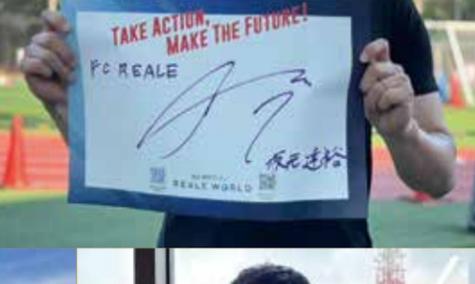
佐野優子さん
元女子バレーボール
日本代表選手



多治見麻子さん
元女子バレーボール
日本代表選手



坂元達裕さん
プロサッカー選手
元日本代表



池内颯海さん
プロサッカー選手



馬詰翔伍さん
プロサッカー選手



舟見優太郎さん
プロサッカー選手



高橋夏海さん
女子ビーチサッカー
選手



坪井健太郎さん
元プロサッカーコーチ



田口紗帆さん
元女子プロ野球選手 &
監督



ダニエル・アンドレアス・
ブレンデルさん
ホルシアメンヒエン
グラードパッハコーチ



後藤慎一さん
元新日鐵君津ラグビー
選手



中曾克彦さん
元帝京大学ラグビー部
株式会社ジャコラ代表取締役



バットルガ・ソリグトさん
DEREN FC 監督 (モンゴル)



榎田蓮さん
プロサッカー選手



ゲルト・エンゲルスさん
元Jリーグ監督



フィリップ・ステガートさん
ホルシアメンヒエン
グラードパッハコーチ



アントニオ・ダ・シルバさん
東ティモール政府観光環境省



江川真矢さん
サッカー選手



アルベルト・
アルベラニさん
元水球イタリア代表



ラビ・ダウバンジャールさん
元プロサッカー選手



斎藤真由美さん
元女子バレーボール
日本代表選手



ヴォルフガング・
ヴィルヘルム・ハイルマンさん
ホルシアメンヒエン
グラードパッハコーチ



ロッキー・
ブラジャバティさん
ドキュメンタリー &
商業写真家



モナリサ・カンブーさん
ナショナルチエス
プレーヤー / 審判員



前田尚輝さん
プロサッカー選手



大友慧さん
元プロサッカー選手



坂田記一さん
元プロサッカー選手



One World, One Team, One Dream

2024年度も、レアルワールドの活動に共感いただき、
多くの方からメッセージをいただいています。応援ありがとうございます。
2025年度も、たくさんの方々と共に、希望の輪をさらに大きく広げて参ります。



親愛なる支援者の皆様へ「続ける力」～未来を共に創る～

いつもレアーワールドの活動を温かく見守り、力強く支えてくださる支援者の皆様へ、心からの感謝を込めてご挨拶申し上げます。

21年前、フェアトレードの小さな雑貨屋を一人で始めた時、「この売上げが循環され、調和のとれた未来を創る活動につながるように」という、たった一つの願いが私の原点でした。そして、皆様の温かいご賛同のおかげで、「NPO 法人レアーワールド」となってから、今年で10年を迎えることができました。

活動を始めた当初に関わっていた子どもたちが大人になり、

今度は支援する側としてレアーレの活動に戻ってきてれています。この光景を目にするたびに、胸が熱くなります。

これは、私たちが途中で諦めることなく、活動を「続ける」ことを許してくださった皆様のおかげだと、心から感謝しています。

何かを始めることや終わらせることは、確かに一瞬の大きなエネルギーを必要としますが、それは、一度行動してしまえばその瞬間は過ぎ去ります。

一方で、「続ける」ということは、本当に日々の努力の積み重ねであり、葛藤の連続です。それでも、「続ける」ことでし

か得られない深みが、そこに確かに刻まれていくのを実感しています。

常に変化し続ける時代の中で、目的のために変わらず努力し続けること。これこそが、私たち人類が平等に持ち合わせている「生きる意味」であると、私は信じています。そして、「続ける」ことは決して一人ではできません。さまざまな人との関わりがあってこそ、人は「続ける」という選択をし続けることができるのだと、この21年間で強く実感しています。

続けるからこそ見えてくる景色、感じられる変化が、私たちにはあります。

これからも、この感動を皆様と共に分かち合い、共に未来の調和のために、一日一日を目的に向かって行動し、変化を起こし続ける「レアーワールド」であり続けられるよう、努力を重ねてまいります。

これまでの全ての出会いとご縁に、心からの感謝を込めて。

認定 NPO 法人 REALE WORLD
代表理事

三好 彩





PHILOSOPHY.1

子どもたちの
好奇心に
火をつける

PHILOSOPHY.2

考える力を
養う

PHILOSOPHY.3

コミュニケー
ションスキル
の向上

MY FOOTBALL KIT プログラム

子どもたちの可能性の扉を開く！ ネパールで「MY FOOTBALL KIT」 体験イベント開催

2024年8月より、ネパールで組み立て式サッカーボール「MY FOOTBALL KIT」を活用した体験型プログラムをスタートしました。

このキットは、作る楽しさや完成したときの達成感、そして“自分の手で作ったボールで遊べる喜び”を感じられる活動として、子どもたちに大好評。仲間と一緒に試行錯誤を重ねるなかで、考える力や伝える力、協力する心が自然と育まれます。

2024年度は、首都カトマンズ近郊の学校や地方の公立小学校、村のサッカークラブなど8カ所で実施。先生や地域の大人たちも生き生きと参加し、笑顔と驚き、学びにあふれた時間となりました。

「MY FOOTBALL KIT」は、株式会社モルテンとデザインオフィス nendo が共同開発した組み立て式サッカーボールのキットで、子どもたちに学習やスポーツの魅力を体感してもらい、豊かな思考を培う機会を提供することを目的としたもの

8回

ネパールでの開催回数



450人

ネパールの子供たち
参加人数



MY FOOTBALL KIT



「作って終わり」じゃない。
みんなで作ったボールで、
みんなで遊べるのもこのプログラムの魅力

初めての体験に最初は戸惑いながらも、
次第に夢中に。真剣なまなざしで
取り組む子どもたち



「やったー!」「できたー!」
完成の瞬間、
あちこちから歓声が!

こうかな?ああかな?
試行錯誤しながら、だんだんと
ボールの形になっていく



スタディプログラムとしても活用。
日本から来たボランティアとともに、
異文化交流も体験



駐日ネパール大使の故郷の村の学校で、特別授業として
MY FOOTBALL KIT プログラムを開催。動画でもご覧下さい→



Special class



バレーボール シンポジウム

継続は、生きる力に！ 人として大切なことを伝える オリンピック中村和美の“心の授業”！

2024年度、新たにスタートした「バレーボールシンポジウム」は、トップアスリートが持つ経験や智慧を、次世代の若者たちに伝える取り組みです。長野県では、開田中学校と木曾町中学校のバレー部にて3回、ネパールでは代表選手が所属する3つのクラブチームで3回、合計6回のバレーボールクリニックを開催しました。

講師は、オリンピック出場経験を持つ中村和美選手。「意識の有無が差を生む」「続けることの大切さ」など、選手として、人として大切なことを、経験を通して伝えることで、青少年の心を育てています

PHILOSOPHY.1

青少年の
心を育てる

PHILOSOPHY.2

アスリートの
セカンド
キャリア



Let's practice hard!



ネパールのクラブチームで「チームの目標を全員が理解して同じ目標に向かって力を合わせる事が大事」と語る中村講師



オリンピック出場選手が語る言葉に真剣に耳を傾ける生徒たち



バレーボールクリニックに参加した中学男子チームは、昨年初の県大会出場を果たした



「一本一本を丁寧に、意識して」の講師の言葉に、選手たちの集中力がアップ

「レアレワールドの活動を通して、自分の経験を、未来ある若者に伝えることができることは大きな喜びになっている」(中村和美講師)

バレーボールシンポジウムの動画も、ぜひご覧ください。



日本

3回

開催回数



ネパール

3回

120人

日本の中学生
参加人数



450人

ネパールの青少年
参加人数





PHILOSOPHY.1
子どもたちの
ロールモデル
育成

PHILOSOPHY.2
若者の
海外
チャレンジ
支援

ヒーロープロジェクトリーダー
サントス・シャフカラ
ネパールサッカーリーグで今なお最
多得点王の記録を持つレジェンド選
手。プロとしての姿勢や人間性を後
輩に伝え、子どもたちのヒーローと
なる若者の育成に尽力。

HERO PROJECT

自分を信じ、努力し、 挑戦し続ける若者たちは 子どもたちのヒーローだ！

「自分の可能性に目覚め、努力し、才能を活かして生きる」——
ヒーロープロジェクトは、そんな若者の挑戦と成長を支援し、その姿
を通して子どもたちに夢と勇気を届ける取り組みです。

2024年度も、選手たちは世界へと飛び出し、全力で挑戦を続けました。
ピッチの中でも外でも、自分を信じて努力し続けるその姿は、子どもたち
にとってまさに“憧れのロールモデル”です。

プロジェクトをリードするのは、ネパールサッカー界のレジェンド・サントス理事。
FC REALE のコーチ陣や、食育・ボディケアなど各分野の専門家が連携し、技術
面だけでなくマインド・生活習慣・人としての在り方まで総合的にサポートしています。



Coaching right now



ヒーロープロジェクトメンバー



インドの1リーグで
マン・オブ・ザ・マッチを2回獲得



ネパール代表
キャプテンとして活躍

栗山優也選手

大学4年時にヒーロープロジェクトに参加。ネパールリーグでの
デビューを経て、2024年度はフィ
リピン「Manila Digger FC」・イ
ンドの1リーグ「Sporting Club
Bengaluru」でプレー。1リーグ
では、GKとして異例のマン・オブ
・ザ・マッチを2回獲得。



ドイツ・ブンデスリーガ
2部 SV MEPPEN で活躍

Kiran Chemjong 選手

ネパール代表キャプテンとして 2024
年度も活躍。オフシーズンには積極
的に社会貢献活動に参加するなど、
プレーでも行動でもリーダーシップ

三好 茜選手

FC REALE 卒業生。2024年度はドイツ・ブンデスリーガ 2部
「SV Meppen Frauen FC」でプレー。
FC REALE の女子選手の憧れの存在として、後輩たちの進路選
択にも好影響を与えている。

Abhishek Limbu 選手

2024年3月より念願のネパール代
表としてプレー



Nivan Bade 選手
FC REALE NEPAL 卒業生。ネパ
ールサッカー協会主催 U-16 ユース
リーグにおいて、SATOBATO FC
で活躍。



山岡大樹選手 & 三好 茜選手
FC REALE 卒業生。2024年度もポー
ランドの「GKS Grunwald Ruda Śląsk」
にてプロ選手として活躍。

PHILOSOPHY.1

ボーダレスな
交流の場

PHILOSOPHY.2

感覚を
磨く場

PHILOSOPHY.3

存在価値を
感じられる場

PHILOSOPHY.1

海外ボラン
ティアの
機会を提供

PHILOSOPHY.2

現地の
リアルを
体験できる

PHILOSOPHY.3

国際交流
により
双方が成長



REALE PARK



STUDY PROGRAM

共に生き、共に成長しよう！ 集い、交流し、 生きる喜びを感じられる場

子どもからご年配の方まで、世代を超えて集まれる場所。

地域のみんなで子どもたちを育て、つながりの中で存在価値を感じられる場所。

原野から始まったレアーパークは、選手・保護者・スタッフ・地域の方々の手で、少しずつ整えられ、育まれてきました。2024年にはみんなで芝を植えた「レアーグラウンド」がオープン。FC レアーレの練習や試合に使われるほか、年末には地域住民の防災訓練にも活用されました。

これからもレアーパークは、地域の一部として、そして世界とつながる場として、進化を続けていきます。

子どもたちのためにと、近所の方が、草刈りをボランティアで実施。地域の優しさが息づく場。



練習試合の日には、地域の方々も観戦しにきてくれる



犬の散歩をしたり、コーヒーで一息ついたり、ふらりと立ち寄れるみんなの居場所



I'm feeling relaxed



Coffee Break

「行って、見て、触れて」気づく 世界のリアル。交流の中で学び合い、 価値観が広がる旅！

いまや世界の情報は、ネットで簡単に手に入ります。でも、本当の“気づき”は、実際にその場所に行き、自分の目で見て、肌で感じることでしか得られない――。

スタディプログラムは、そんな「リアルに触れる体験」の機会を提供しています。2024年度はネパールにて合計3回開催。レアーワールドのボランティアとして現地で活動していただき、FCレアーレの子どもたちとの交流、農村でのホームステイ、学校での授業体験など、現地のリアルな日常を体験しました。違う国、違う言語、違う暮らし。しかし、共に笑い、語り合う中で、参加者も、現地の人々も、互いが「発見」と「学び」を得る時間となりました。

ボランティアとして、ワールドフレンズプロジェクトの靴を、想いと共に子どもたちに届ける



ネパールの学校で体育の授業を通じて笑顔で交流。言葉を越えて心が通う



Pottery experience

便利さより、自然と人のあたたかさ。農村でのホームステイで本当に豊かな暮らしを体験



I'm in a lecture

3

回

スタディプログラム
開催数



自分を磨く場

ペイフオーワードを体現する場

FC REALE TOP



TOP チームの最新情報は Instagram で!

活動の様子や選手の素顔を発信中。ぜひフォローして、ヒーローを目指す若者たちの挑戦を応援してください!



“人に優しく、自分に熱く” ヒーローを目指す社会人チームが、 2年連続で昇格を果たす

「人に優しく、自分に熱く」をモットーに 2023 年にスタートした FC REALE TOP チームは、サッカーで強くなると同時に、誰かのために行動できる身近なヒーローを目指すチームです。

2023年度は東駿河湾リーグ3部から2部へ昇格、2024年度は2部で優勝し、1部昇格を果たしました。

一方で社会貢献活動にも力を入れており、ジュニアの指導やサッカー大会での審判、運営スタッフをはじめ、地域の防災訓練のボランティアや高齢者化の進む村での農作業支援など多岐にわたる取り組みをしています。

2025年度も勝ちにこだわり、さらに社会に貢献できるチームを目指します!

2 → 1 部

2024年
東駿河湾リーグ



夏合宿先では、農作業に参加。地元の高齢者に感謝され、心残る体験に

サッカーも社会貢献も全力で! 熱く戦うヒーロー集団を目指す選手たち



ジュニア育成にも尽力。練習での指導だけでなく、サッカー大会での審判や運営も担い、子どもたちと真剣に向き合った



東駿河湾リーグ1部昇格の快挙は、地元・伊豆新聞の一面大きく報道された



Strategy Meeting





PHILOSOPHY.1 PHILOSOPHY.2

自分を磨く場

ペイフォーワードを体現する場

FC REALE JAPAN

FC REALE JAPANの活動は Instagramで発信中!

試合風景や イベントの様子など発信しています。ぜひフォローして、日々成長する子どもたちの応援をお願いします!



65人

静岡県伊東市および近郊の 未就学児から小中学生



努力と感謝！ 大好きなサッカーを通して、 生きる力を身につける場！

FC REALE は、サッカーを通して、感覚を磨き、感謝や思いやりの心を育み、自らの目標のために努力することにより、生きる力を身につける場です。

2024年度も、コミュニケーション力を重視した英語クラス（週1回）や、食育講座、レアーレカップのポスター配布、ラジオ出演など幅広い学びの場を提供。クラブバスの清掃、グラウンド整備などにも取り組み、活動の中で自然と責任感や協働する力が育まれています。

サッカーに関しては、元ネパール代表のサントス理事や海外プロ経験のあるコーチによる指導も行い、世界を見据えた育成をしています。



ボーダレスな環境を提供。外国人コーチや海外プロ経験者のコーチの指導を子どもたちに



本気でプレーするからこそ、悔しさも喜びも倍増する



練習の準備や後片付け、グラウンド整備も自分たちの手で

レアーレカップのポスター配りで、地域の方と交流。活動を通じて地域の方とつながる体験を



サッカーに必要な動きが自然に身につくエンジョイクラスは、未就学児～小学校低学年が対象



Practice scene



楽しみながら英語でのコミュニケーション力が自然に身につく英語クラスは毎週開催。

REALE CUP

PHILOSOPHY.1

子どもの
本気に火を
つける

PHILOSOPHY.2

社会貢献
参加の
きっかけ作り



参加条件はシューズなど1人1点、
途上国の子どもたちへの寄付



試合終了後の表彰式も
本格的



子どもたちの本気を引き出す、
プロの試合のような演出

優勝トロフィーだけでなく
MVP やポジションごとの
ベストプレイヤーにも
トロフィーが授与される

今回集まったシューズなど167点の
寄付品は、2025年度にネパールと
タンザニアの子どもたちに
届けられる予定



走った、笑った、泣いた、燃えた！ シューズを寄付して参加するサッカー大会 「第6回 U-10 REALE CUP 2024」開催！

10月6日(日)、伊東市民運動場(静岡県伊東市)にて、U-10を対象に、第6回目となる「本気と社会貢献」をテーマとした少年サッカー大会「U-10 REALE CUP(レアレカップ)2024」を開催しました。

参加チームは、近隣の市や県外からの参加を含む計8チーム。参加条件は、途上国の子どもたちへ届けるサッカーグッズの寄付で、今大会に参加すること自体が社会貢献活動への参加となりました。

116 人 167 点

参加人数



集まったシューズなど



Celebrate with friends



PHILOSOPHY.1

“やればできる”
を体感
できる場

PHILOSOPHY.2

マナーや
礼儀を身に
つける場

PHILOSOPHY.3

非行から
青少年を
守る



FC REALE NEPAL

FC REALE NEPAL の活動は
Instagram で

ネパールの子どもたちの成長の様子や
イベントの様子を、写真と動画で
お届けしています。フォローして、
応援の輪を広げてください！



“やればできる”が実感できる！ 自立して生きていける力を サッカーで育てる

FC REALE NEPAL は、子どもたちが、サッカーを通して、「やれば
できる」を実感できる場！日々の練習の中で、挨拶やマナーを学び、
生活習慣を見直し、自立して生きるための人間力を育てています。

2024年度は、夏と冬の2回、子どもたちのサッカーリーグ「REALE
CUP in NEPAL」を開催。子どもたちは、試合を通して、勝利の喜びや
負けた悔しさを全身で経験しながら、大きく成長しています。

そんなジュニアを指導するのは、大人になった卒業生たちです。彼らは、
近隣学校の体育の指導者としても活躍。彼らが地域に貢献する姿は、ま
さに私たちが目指すパイプフォーワードの形です。

150 300

FC REALE 在籍選手
(ネパール・マディフルティミ
および近郊の小学生~大学生)



350

体育実技指導を
受けた児童数



体育の実技がないネパールの小中学校に、
レアレのコーチを派遣して実技指導を実施



ネパールの子どもの朝は早い。
夏は5時半、冬は6時半から朝練スタート！

支援者へのお礼状は、
心をこめた子どもたちの
手書きのメッセージ



REALE CUP は毎回 150 人以上が参加。
本気のプレーで会場は熱く盛り上がる！



勝った喜びも負けた悔しさも、
すべてが“やればできる”力に変わる

パイプフォーワードの輪が広がる！
先輩から後輩へ受け継がれるシューズ



Pay It Forward Circle



Nice fight!



PHILOSOPHY.1

子どもたちの
視野を広げる

PHILOSOPHY.2

国際交流の
機会を提供

INTERNATIONAL TOURNAMENT in SPAIN

初めての海外でも、物怖じせず堂々とプレー。
臆することなく挑んだ国際試合。



PHILOSOPHY.1

子どもたちに
成長の
きっかけを

PHILOSOPHY.2

埋もれている
才能を見出す

BORUSSIA CAMP with REALE

世界に挑み、フェアに戦った夏。 FC REALE U-11、 スペインの国際大会で3位!

2024年6月、FC REALE U-11の選手たちは、スペインで開催された国際サッカー大会「Copa Catalunya (コパ・カタルーニャ)」に出場。主催は、KOMM MIT INTERNATIONALで、世界中から145チームが集う、大舞台への挑戦です。多くの選手にとっては初めての海外。時差や暑さ、異国の食事、飛行機での長距離移動など、あらゆる面で「初体験」づくしの環境でしたが、選手たちはそのすべてに真っ直ぐ向き合い、堂々とプレーしました。

結果は、見事3位入賞。さらに、全145チームの中で1チームだけに贈られる「フェアプレー賞」も受賞。ピッチの内外的な礼儀正しさ、他国選手との積極的な交流姿勢などが高く評価されました。



飛行機移動、海外の食事、言葉の壁…試合以外のすべてが、かけがえのない経験に。



他国の選手たちと積極的に交流し、国を超えた応援も受けながら試合に臨んだ。

3

位

U-11 3位入賞



145チーム中で
フェアプレー賞獲得



Yeahhh!

未来のヒーローにスポットライトを! “BORUSSIA CAMP with REALE”を 伊東で開催

2月16日(日)、伊東市民運動場(静岡県伊東市)にて、ドイツのサッカー1部リーグ「ボルシアメンヘングラードバハ」からコーチを招いてのトレーニングセッション「BORUSSIA CAMP with REALE」を開催しました。世界トップクラスのコーチから、トップレベルの本気のトレーニングを受けることで、子どもたちが自らの可能性を見出し、大きく成長するきっかけにしてほしい!そんなレアワールドの熱い想いに、共感いただき、今回のキャンプが実現しました。当日は、静岡県内外からたくさんの子どもたちが参加し、ドイツのプロコーチの積極的な声掛けに、試合さながらの本気のトレーニングに取り組みました。

ゲーム感覚で競争する中で楽しみながら、本気でトライする子どもたち



憧れの板倉選手や福田選手が所属するチームのコーチから直接指導を受ける貴重な機会に



「もっと感情を出して!」というコーチからの指示が飛び出す中、子どもたちもどんどん積極的にオープンになっていった



Coaches

46

人

静岡県内外の
小中学生参加数





PHILOSOPHY.1
ネパールの小規模農家支援&雇用創出

PHILOSOPHY.2
途上国の子どもたちに希望を届ける

PHILOSOPHY.3
若者の社会貢献活動の機会提供

ヒムカフェはオンラインショップで購入できます！
250g パック（豆・粉）、ドリップパックもご用意。
飲むたびに、誰かの「はたらく」と「育つ」を応援できるコーヒーです。



COFFEE PROJECT



PHILOSOPHY.1
日本の子どものモノを大事にする気持ちを育む

PHILOSOPHY.2
途上国の子どもが努力するきっかけづくり

PHILOSOPHY.3
ゴミ問題解決の糸口

WORLD FRIENDS PROJECT

「美味しい」が希望を作る！
飲むことで、環境を守り、
子どもたちの未来を支える

ネパールのヒムカフェ生産農家さんを訪問。コーヒーのルーツに触れ、作り手の想いを知る旅に



2024年度は大東文化大学の学生団体や北里大学の学生が、マルシェや学園祭にてヒムカフェを販売



若者の社会貢献の輪が広がっています

ネパール産コーヒー「Him Café（ヒムカフェ）」の輸入・販売を通して、小さな農家や、立場の弱い女性たちの雇用を生み出す。それが、COFFEE PROJECT の目的です。この活動で得た利益は、途上国の子どもたちへ、サッカーシューズの提供や、夢を育む環境づくりのために活用されています。「飲むことで社会とつながる」ことを実感してもらえるよう、2024年度は、学生ボランティアによる学園祭・マルシェ出店をはじめ、全国各地のイベントに積極的に参加しました。コーヒーを育てる人、加工する人、販売する人、飲む人、贈る人。1杯のコーヒーが、世界中の人と人をつなぎ、毎朝の笑顔のきっかけになっています。

たくさんのご寄付を
ありがとうございました！

ネパールとエチオピアから
たくさんの「ありがとう！」が
届いています！

52人

学生ボランティア



80人

ネパールの小規模農家や
コーヒー工場働く女性



600点

途上国に発送した
ユニフォーム&シューズなど



210足

ご寄付いただいた
サッカーシューズや靴



1305着

ご寄付いただいた
ユニフォームなど



155足

ネパール&エチオピアの
青少年にお届けした
サッカーシューズや靴



630着

ネパール&エチオピアの
青少年にお届けした
ユニフォームなど





PHILOSOPHY.1

地域の
課題解決

PHILOSOPHY.2

若者が
視野や知見を
広げる場

PHILOSOPHY.3

持続可能な
農業の形を
模索

開田高原農業体験 プロジェクト

7月から9月にかけて毎週開催

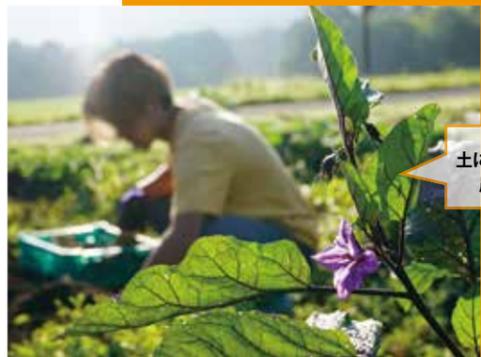


地域課題解決 × 若者の自己発見！ 木曾町役場後援の 秘境で農業を体験するプロジェクト！

本 プロジェクトは、長野県・木曾町の開田高原を舞台に、若者が、地元の人々と交流しながら、視野や知見を広げるきっかけをつくる体験型プログラムです。

参加者は、本格的な農作業に挑戦しながら、農業従事者の高齢化や人手不足といった、日本の多くの農家が抱える課題に触れ、役場職員とのディスカッションを通じて、解決への視点を広げています。

また、本プロジェクトは、受け入れた地域にとっても“関係人口”の創出という新たな価値を生み出しています。都市と地方、若者と地域社会をつなぐ、持続可能な農業への一歩となるプロジェクトです。



土に触れ、汗をかく。リアルな農作業を全身で体感する

「自然との共存や、人の温かさ。都会では知りえない体感することができました」と語る参加者の声も



65人

参加した若者の数



REALE ONLINE ACADEMY

レアーレマナーセミナー “お金の話”をきっかけに、 自分らしい生き方を考える

2 2024年4月～2025年3月の1年間、全12回にわたり「レアーレマナーセミナー」を開催。

“お金の話”を通して、自分の生き方・夢・価値観を見つめ直す時間を提供しました。

誰に聞けばいいかわからない…そんなお金の不安や疑問に寄り添いながら、お金に対するメンタルブロック、現実的な壁を外すヒントを、様々な角度から届けていただきました。

夢を実現するために、お金は欠かせない要素のひとつ。

このセミナーを通じて、多くの参加者が「自分らしいお金の付き合い方」に気づき、一歩踏み出す勇気を得たと感じています。

講師は、レアーレ認定講師であり、実践的かつわかりやすい解説が好評の加藤豪さん



515人

オンタイム&アーカイブ
合わせての参加数



2024年度は三好彩代表理事が外部の講師
およびパネラーとして2回登壇しました



8月21日 伊東国際交流協会様主催の講演会に、レアーレワールドの三好代表理事が「ボーダレスに生きる～今、私たちに必要なもの～」というテーマで講演！



10月22日 公益財団法人ふじのくに未来財団が主催する、“NPO女性リーダー交流会”にレアーレワールドの三好代表理事がパネラーとして登壇！



シャー・フセイン・シャールさん
柔道パキスタン代表選手

鳥居千穂さん
元女子バレーボール
日本代表選手

野田雅恵さん
元バレリーナ・NODAレーシング
コンサルタンツ(株)代表取締役社長

相島千登美さん
元女子ソフトボール
日本代表選手

プリティ・ライさん
女子サッカーネパール
代表選手

浦野光史さん
元ソフトボール
日本代表選手/コーチ

インドウ・ドウワルさん
元女子サッカー
ネパール代表選手

キラン・チェムジョンさん
サッカーネパール代表
キャプテン

アロン・タバさん
ドナ・タバさん
アラン・タバさん
プロサッカー選手 &
Youtuber

杉田真彦さん
プロサッカー選手

木村賢代さん(旧姓:星野)
元女子バレーボール
日本代表選手

ビンドラ・デワンさん
元全ネパール
女子サッカー協会会長

河野有希さん
プロサッカー選手

ラジェンドラ・タマンさん
元女子サッカー
ネパール代表監督

ミン・バハドール・
バスネットさん
元サッカーネパール
代表選手

ヒシュップ・タバリアさん
元サッカー
ネパール代表選手

相馬直さん
ホビィビルダー

ナビン・ネウバネさん
元サッカーネパール
代表選手

ヨナス・シレシさん
元サッカーユース
エチオピア代表選手

那須大亮さん
元プロサッカー選手・
サッカーユース日本代表選手

三好茜さん
プロサッカー選手

渡邊亜紀さん
JUNSHIN SPORTS
CLUB 代表

田谷春海さん
プロサッカー選手
(ゴールキーパー)

チリン・グルンさん
元サッカーネパール
代表選手

佐伯美香さん
元女子バレーボール
日本代表選手

マティヤ・
ミヤンドロシッチさん
プロサッカーコーチ

大林素子さん
元女子バレーボール
日本代表選手

斎藤春香さん
元女子ソフトボール
日本代表選手/監督

藤田幸子さん
(現姓:相楽)
元女子バレーボール
日本代表選手

One World, One Team, One Dream

2023年からの暖かい応援をありがとうございます。
これからも応援の輪を広げ、
共に夢の実現へ向けて歩みを進めてまいります!

オルカ鴨川
オルルンさん



サントス・シャフカラさん
元サッカーネパール代表選手
ネパールリーグ歴代得点王

一場真澄さん
元女子ソフトボール
日本代表選手

若田和樹
(ジャイアントカズキ)さん
YouTuber &
ゴールキーパー

合田智子さん
元女子プロ野球 &
ソフトボール選手
(全大陸制覇)

マヘンドラ・カルキさん
元プロサッカー選手

ダグラス・ワキウリさん
マラソン選手(ケニア)、
世界陸上金メダリスト

柴田里美さん
元ユニバーシアード
日本代表

中村和美さん
元女子バレーボール
日本代表選手

井上貴子さん
女子プロレスラー

松元卓巳さん
パラスリート
デフサッカー日本代表主将

田中姿子さん
元女子バレーボール
日本代表選手

木崎健斗さん
スノーボード日本代表
SBX コーチ

栗山優也さん
プロサッカー選手

岩井正典さん
元野田レーシング
アカデミー所属
映像クリエイター

久保田麻衣さん
史上最年少プロレーシング
ドライバー野田樹潤の
元メンタルコーチ

鈴木千尋さん
元プロサッカー選手

サントス・ヨハナさん
ウエイドリフティング
ケニア代表選手

バブル・ゴバル・
シャフカラさん
元女子サッカーU19
ネパール代表監督

2024年度(令和6年度)の会計報告

活動計算書

一般正味財産増減の部

| | |
|-----------------------|-------------------|
| 【経常収益】 | |
| 1 会費（正会員会費、賛助会員会費） | 1,077,500 |
| 2 寄付（寄付金、ボランティア受入評価益） | 22,443,867 |
| 3 助成金・補助金等 | 200,000 |
| 4 事業収益 | 3,711,754 |
| 5 その他収益 | 12,773 |
| 経常収益合計① | 27,445,894 |

| | |
|----------------|-------------------|
| 【経常費用】 | |
| 1 事業費 人件費 | 3,121,344 |
| 2 事業費 その他の経費 | 16,813,249 |
| 3 管理費 | 3,960,135 |
| 経常費用合計② | 23,894,728 |

| | |
|----------------|---|
| 【経常外費用】 | |
| 1 固定資産除・売却損 | 0 |
| 経常外費用合計③ | 0 |

| | |
|-----------------------|------------------|
| 税引前当期一般正味財産増減額（①－②－③） | 3,551,116 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 11,400 |
| 当期一般正味財産増減額 | 3,539,766 |
| 前期繰越一般正味財産額 | 4,695,840 |
| 次期繰越一般正味財産額④ | 8,235,606 |

指定正味財産増減の部

| | |
|-----------------------|------------------|
| 寄付金⑤ | 500,000 |
| 一般正味財産振替額⑥ | 0 |
| 当期指定正味財産増減額（⑤＋⑥） | 500,000 |
| 前期繰越指定正味財産額 | 0 |
| 次期繰越指定正味財産額⑦ | 500,000 |
| 次期繰越正味財産額（④＋⑦） | 8,735,606 |

貸借対照表

資産の部

| | |
|---------------|------------------|
| 1 流動資産 | |
| 現金預金 | 8,934,190 |
| 商品 | 484,403 |
| 売掛金 | 184,707 |
| 未収入金 | 206,000 |
| 前払費用 | 0 |
| 流動資産合計 | 9,809,300 |

| | |
|----------------|-------------------|
| 2 固定資産 | |
| 構築物 | 672,555 |
| 車両運搬具 | 243,889 |
| 工具器具備品 | 210,468 |
| 有形固定資産計 | 1,126,912 |
| 固定資産合計 | 1,126,912 |
| 資産合計 | 10,936,212 |

負債の部

| | |
|---------------|----------------|
| 1 流動負債 | |
| 未払金 | 393,079 |
| 未払費用 | 83,298 |
| 未払法人税など | 11,400 |
| 預かり金 | 0 |
| 流動負債合計 | 487,777 |

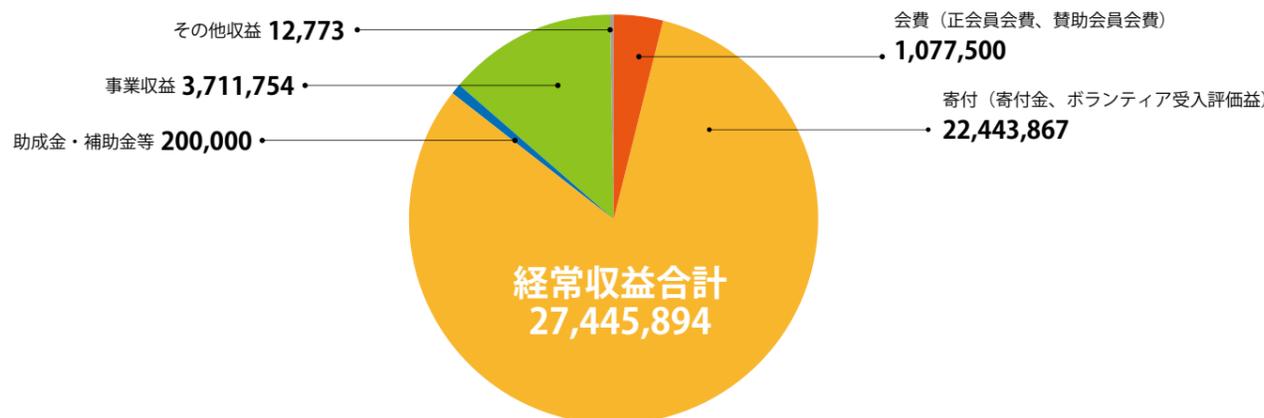
| | |
|---------------|------------------|
| 2 固定負債 | |
| 長期借入金 | 1,712,829 |
| 固定負債合計 | 1,712,829 |
| 負債合計 | 2,200,606 |

正味財産の部

| | |
|-----------------|----------------|
| 1 指定正味財産 | |
| 前期繰越指定正味財産額 | 0 |
| 当期指定正味財産増減額 | 500,000 |
| 指定正味財産合計 | 500,000 |

| | |
|--------------------|-------------------|
| 2 一般正味財産 | |
| 前期繰越一般正味財産額 | 4,695,840 |
| 当期一般正味財産増減額 | 3,539,766 |
| 一般正味財産合計 | 8,235,606 |
| 正味財産合計 | 8,735,606 |
| 負債および正味財産合計 | 10,936,212 |

2024年度収益の内訳



2024年度もたくさんのご支援をありがとうございました！

私たちの活動を支えてくださった企業・団体の皆様



- | | | |
|---|--|--|
| あそび心（あそびどころ） アンシャレ 伊豆高原ジェラート工房 R65 伊東国際交流協会 一般社団法人神奈川県建解体業協会 一般社団法人福井県サッカー協会 インドレストランクベル N インソール PARK えんのかま オルカ鴨川 FC カフェビートル 株式会社京浜テクノ 株式会社 Bande Japan | 株式会社ハヤフジ眼鏡店 株式会社満宏（みつひろ） CIBCABAN 監物鮮魚店（けんもつ） 崔如琢美術館（さいじょたく） シー・エル・ピー株式会社 紫玉書道会（しぎょく） シロクマカフェビーンズ J-GALLERY IZU JUNSHIN SPORTS CLUB セト不動産 taco44 . 合同会社（たこよし） 中村電気 | ばん工房ていーあんだ 伊豆のジビエ屋 Bistro KEN ピッツェリア ジターリア ダフィリップ 秀丸 ファイテンショップららぽーと沼津店 ファミリーレストランメキシコ 明治安田生命保険相互会社平塚支社 明治安田生命伊東営業部 まいとれーや もみほぐし道場いやし MAX 森田寝具 有限会社木村衛生社 有限会社三村商事 |
|---|--|--|

活動にご参加、ご協力いただいた学校、大学

開田中学校（長野県）、木曾町中学校（長野県）、聖心女子大学教育学科（東京都）
大東文化大学国際関係学部地域研究会 NGO 研究班『学生団体 Plus+』（東京都）



木曾町役場（開田高原農業体験プロジェクト後援）
駐日ネパール大使館（レアールカップ後援）

Special Thanks 伊藤慶幸・明子

2024年度は、**76名**の会員様に賛助会員として継続的にサポートしていただきました。
また、**100名**以上の個人の方々からご寄付をいただいております。心より感謝申し上げます

レアールワールドは**認定 NPO 法人**です。
レアールワールドへの寄付金は、**税制優遇**の対象となります。

認定 NPO 法人は
NPO 法人全体の

約 2.5%

個人の方が寄付金を支出した場合は、寄附金控除として、税額控除か所得控除のいずれか有利な方を選択することができます。法人が寄付をした場合は、一般寄附金の損金算入限度額とは別に、特別損金算入限度額の範囲内で損金算入が認められます。

※寄附金控除を受けるには、確定申告が必要です（年末調整では控除できません）。
※申告には当団体が発行した寄附金受領証明書が必要となります。

税制優遇についての詳細は、右記の QR コードから、内閣府 NPO ホームページにてご確認ください。

個人が寄付した場合



法人が寄付した場合



「I」から始める

Take Action! Make the Future!

REALE WORLD

人は「可能性」に気づく時
自らを希望であると実感し
輝きを放つその行動は
まわりを明るく照らします

私たち REALE WORLD は
関わるすべての人が生き生きと輝き
存在価値を実感できる環境を創造し
互いを思いやる心ある社会をつくります

小さなアクションも集まれば、 世界を大きく動かせる！

REALE WORLD の活動は、皆さまからの
ご寄付や参加によって支えられています。
あなたのアクションが、世界中の子どもたちに
希望を届けます。

●マンスリーサポーターになる

月額 1,000 円～3,000 円から
継続的にご支援いただける
マンスリーサポーター
会員募集中！



●単発の寄付で応援

お好きな時に、
お好きな金額で！
500 円から
お受けしています。



あなたの世界が広がるアクション

- ヒムカフェを購入（売上が活動資金に）
- 物品の寄付（サッカー用品など）
- ボランティアとして参加（イベントなど）
- イベント時のスポンサー（イベントやプロジェクト単位で）
- SNS で応援・シェア（想いを広げるアクションも大きな力に）

認定特定非営利活動法人 REALE WORLD
〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1317 番地 5030
TEL 0557-51-5227 FAX 0557-52-4240
nporealeworld@gmail.com



WEB サイト

